

信用保証委託申込書・同依頼書等の一部改正について

この度、信用保証委託申込書・同依頼書等の保証申込関係書式について、全国信用保証協会連合会より全国統一書式例が示されたことに伴い、当協会においても、下記について改正を行い、**平成18年10月申込分より**ご利用いただくことになりましたので、ご案内します。

改正の主な内容は、個人情報の取扱いに関する同意書、信用保証委託契約書を複写式とし控えを設け、申込関係書式を一式セットといたしました。

保証申込関係書式セット

- (1) 信用保証の申込をされるお客様へ
- (2) 個人情報の取扱いに関するご説明
- (3) 個人情報の取扱いに関する同意書【お客様控】
- (4) 個人情報の提供に関する同意書【申込時・金融機関用】
- (5) 個人情報の取扱いに関する同意書
- (6) 信用保証委託契約書
- (7) 信用保証委託契約書【お客様控】
- (8) 【記入要領】信用保証委託申込書・申込人(企業)概要
- (9) 【記入要領】信用保証依頼書
- (10) 信用保証委託申込書・保証人等明細
- (11) 申込人(企業)概要
- (12) 信用保証依頼書・資格要件申告欄

印の書類を提出いただくこととなります。その他のものは、お客様控もしくは金融機関用としてご利用ください。

注) 確定申告書および印鑑証明書等、必要に応じ、上記 印以外の書類も提出していただくことがあります。

「(1)信用保証の申込をされるお客様へ」裏面の「金融機関ご担当者へのご願い」をご参照いただくほか、個別に当協会宛ご確認ください。(“建設業の場合は受注工事明細書が必要”等の取扱いは、従来と変更ありません。)

金融機関の皆様へ

(信用保証依頼書の記載方法)

項 目		記 載 要 領	
事前相談受付番号		電子申請等による事前相談を利用されている場合は、相談時の受付番号をご記入ください。(当協会では電子申請を取扱っていないため、記入不要です。)	
金融機関	本支店名・代表者名	事務管理と勘定が別の店の場合、原則として「勘定店」により、記名・捺印してください。「事務管理店」により記名・捺印する場合は事前に当協会の了解を得てください。	
	金融機関コード	事務管理と勘定が別の店の場合、「勘定店」のコードをご記入ください。ここに記載された店舗に対し信用保証書を発行します。	
	代理貸	代理貸付の場合、親金融機関名を記入してください。	
	電話番号・FAX番号・E-mail・パスワード・担当部署担当者・不在時連絡者	事務管理と勘定が別の店の場合、原則として「勘定店」のものをご記入ください。「事務管理店」のものを記入する場合は事前に当協会の了解を得てください。(E-mail とパスワードは当分の間、記入不要です。)	
申込人	協会顧客番号	既保証のある場合は、保証番号の上7桁をご記入ください。(保証番号0123456-58-01のとき「0123456」が協会顧客番号となります。)	
貸付条件 /内容等	保証制度(略称)	利用する保証制度(地方公共団体融資制度、協会制度等)をご記入ください。	
	責任共有対象	責任共有制度の対象かどうかをご記入ください。なお、内容によって当協会により訂正することがあります。(制度導入までは記入不要です。)	
	貸付金額	貸付する金額をご記入ください。また貸付の種類(個別貸付、極度貸付)もご記入ください。	
	貸付予定日	貸付予定日をご記入ください。	
	期間または期日	貸付期間をご記入ください。なお、手形割引等、最終返済期日が確定している場合は期日を記入してください。	
	資金使途	資金使途をご記入ください。	
	貸付利率	貸付実行時に適用する利率をご記入ください。なお、変動金利の場合、実行時の条件での変動は保証条件変更手続は不要です。	
	貸付形式	貸付する形式をご記入ください。5当貸(貸付専用型)または6当貸(カードローン型)の場合は、裏面の資格要件申告欄もご記入ください。	
	返済方法	区分	返済方法をご記入ください。
		返済条件	分割払い(上記の区分が、「2元利均等」、「3元利均等(ローン)」、「4不均等」の場合)のとき、ご記入ください。なお、注意点および一般的な記入例は以下のとおりです。 【注意点】 通常は、中段の返済条件欄にご記入ください。 期間の途中から、返済額が変動する場合は、併せて上段の返済条件欄にご記入ください。 上段と中段で表せないような場合は、具体的な内容を併せて下段にご記入ください。 例1) 貸付金額500万円、期間60か月(60回払)、貸付日[平成18年10月15日]、第1回返済日[平成18年10月30日]の場合 平成18年10月30日から1か月毎30日に83,000円あて60回返済 最終回103,000円 例2) 貸付金額1000万円、期間84か月(84回払)、貸付日[平成18年11月2日]、第1回返済日[平成18年11月末日]の場合 平成18年11月末日から1か月毎末日に119,000円あて84回返済 最終回123,000円 留意点 最終返済日が保証期間(保証期限)内となる必要があります。 貸付日がずれたこと等により、最終返済日を繰り上げたり、返済回数を1回減らすなどの調整をする必要がある場合は留意してください。
	この貸付で完済する保証がある場合	完済する既保証の内容等をご記入ください。なお、保証料を返戻する場合、指定口座に振込む方法以外の方法により返戻することもあります。	
	連帯保証人	原契約に連帯保証人を徴求する場合は、原則として信用保証委託契約と同一人としてください。	
	担保有無	今回の貸付において担保条件の有無をご記入ください。	
担保種類・設定区分・担保流用区分	担保条件のある場合にご記入ください。		
備考(担保明細等)	必要に応じご記入ください。		
当店取引状況	法人の場合、代表者個人の預金は「その他」欄にご記入ください。		
申込人状況	金融機関のお考えをご記入ください。		
金融機関所見	お客さまの業況や、財務数値の変動理由、金融機関の支援方針等をご記入ください。		

資格要件申告欄(信用保証依頼書の裏面)は、当座貸越(貸付専用型)根保証、または、事業者カードローン当座貸越根保証の場合は必ずご記入ください。

詳しい内容につきましては、信用保証協会(本・支所)の窓口へお問い合わせください。